

令和7（2025）年10月31日開催

令和7（2025）年度

柏崎市農業委員会 第25期 第29回総会議事録

柏崎市農業委員会

柏崎市農業委員会 第 25 期 第 29 回総会 議事録

- 1 日 時 令和 7(2025)年 10 月 31 日 (金)
- 2 場 所 市役所 1 階 多目的室
- 3 議 案 議第 1 号 農地法第 3 条許可申請について
議第 2 号 農地法第 4 条許可申請について
議第 3 号 農地法第 5 条許可申請について
議第 4 号 農用地利用集積等促進計画案（貸借）について
議第 5 号 令和 7(2025)年度農業者年金加入推進活動について
- 4 出席委員及び欠席委員並びに事務局職員 別紙のとおり

開会 午前 10 時

伊比事務局長

皆様大変お疲れ様でございます。定刻になりましたので、これから第 29 回総会を開催いたします。

この総会は柏崎市農業委員会会議規則第 2 条第 1 項及び同条第 2 項の規定により、農業委員会会長が招集したものであります。

同規則第 4 条により、会長が議長となります。それでは会長、よろしくお願いいたします。

石塚議長

それでは、総会を開催するに当たり、事務局に本日の出席委員数を報告させます。

伊比事務局長

委員数は 19 人であります。欠席報告 1 人。遅参報告はありません。現在の出席委員数は 18 人で、過半数であることを報告いたします。また、農地利用最適化推進委員の出席委員数は 22 人です。

石塚議長

ただ今の事務局の報告のとおり、出席委員数は過半数でありますので、柏崎市農業委員会会議規則第 6 条の規定により、総会が成立していることを宣言します。

次に、議事録署名委員についてお諮りします。柏崎市農業委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により、2 人の議事録署名委員を議長が指名することに御異議ございませんか。

－ 異議なしの声あり －

石塚議長

それでは、1 番 春日 知代委員、18 番 笹川 宏委員の 2 人を議事録署名委員に指名します。

石塚議長

ただ今より、議事に入ります。

「議第 1 号 農地法第 3 条許可申請について」、申請番号 7 が農業委員に関する案件ですので、他の案件と分けて審議します。

では、申請番号 1 から 6 までの案件について、事務局の説明を求めます。

吉田主事

はい、事務局でございます。

議第 1 号 農地法第 3 条許可の申請番号 1 から 6 について、御説明いたします。議案書 1 ページを御覧ください。

土地の所在地、地目、面積、譲渡人、譲受人、契約の種類、申請事由、10 a 当たりの価格の順に読み上げ、説明いたします。

申請番号 1 高柳町門出、畑、525 m²。自作地の売買。経営規模拡大。

申請番号 2 高柳町門出、田、915 m²。自作地の売買。経営規模拡大。

申請番号 3 西山町別山、外 1 筆、田、149 m²。自作地の贈与。経営規模拡大。

申請番号 4 上条、畑、78 m²。自作地の贈与。経営規模拡大。

申請番号 5 松波二丁目、畑、178 m²。自作地の贈与。新規就農。

申請番号 6 水上、外 1 筆、田及び畑、386 m²。自作地の売買。新規就農。

審査結果の 1 ページを御覧ください。案件である申請番号 1 から 6 について、地区担当の委員、事務局の大橋係長、吉田が現地調査を行いました。審査の結果、農地法第 3 条第 2 項各号に規定する「不許可例示条項」第 1 号から第 6 号までに該当しないため、許可要件のすべてを満たしています。

以上、御審議のほどよろしく願いいたします。

石塚議長

ただ今の事務局からの提案説明を踏まえて質疑に入ります。御意見・御質問はございませんか。

— 意見・質問なし —

石塚議長

なければ質疑を終了いたします。議第 1 号の申請番号 1 から 6 までの申請案件を許可処分と決定することに御異議ございませんか。

－ 異議なしの声あり －

石塚議長

議第 1 号の申請番号 1 から 6 までの申請案件を許可処分と決定いたします。

石塚議長

続いて、議第 1 号の申請番号 7 の案件の審議を行います。

当該案件は、農業委員に関する案件ですので、委員の退席を求めます。

－ 委員退席 －

石塚議長

では、事務局の説明を求めます。

吉田主事

はい、事務局でございます。

申請番号 7 について、御説明いたします。議案書 2 ページを御覧ください。

申請番号 7 水上、外 11 筆、田及び畑、17,901.91 m²。自作地の売買。経営規模拡大。

審査結果の 1 ページを御覧ください。審査の結果、許可要件のすべてを満たしています。

以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

石塚議長

ただ今の事務局からの提案説明を踏まえて質疑に入ります。御意見・御質問はございませんか。

－ 意見・質問なし －

石塚議長

なければ質疑を終了いたします。議第 1 号の申請番号 7 の案件を許可処分と決定することに御異議ございませんか。

－ 異議なしの声あり －

石塚議長

議第 1 号の申請番号 7 の申請案件を許可処分と決定いたします。退席を求めました委員の入室を求めます。

－ 委員入室 －

石塚議長

委員に退席を求めましたが、申請番号 7 の案件は許可処分と決定いたしました。

石塚議長

次に、「議第 2 号 農地法第 4 条許可申請について」、事務局の説明を求めます。

大橋係長

はい、事務局でございます。

それでは、議案書 3 ページを御覧ください。議第 2 号 農地法第 4 条許可申請について、御説明いたします。

土地の所在地、地目、面積、申請人、申請事由及び農地区分の順に読み上げ、説明といたします。

申請番号 1 東本町三丁目、外 1 筆、畑、600 ㎡。販売用住宅。第 3 種でございます。

本件につきまして、申請者の亡き夫が申請地において、昭和 50(1975)年頃に書道教室や事務所を兼ねた住宅を建築したことから、今回、従前の違反転用状態に係る始末書提出のうえで追認許可を求めるものです。

申請番号 2 横山、畑、528 ㎡。販売用住宅。第 3 種でございます。

本件につきまして、申請者が昭和 23(1948)年頃から申請地を住宅敷地の一部として利用していたことから、今回、従前の違反転用状態に係る始末書提出のうえで追認許可を求めるものです。

申請番号 3 中田、田、228 ㎡。販売用住宅敷地の拡張。第 3 種でございます。

本件につきまして、申請者の亡き先代が自宅に隣接する申請地において昭和 60(1985)年頃に庭を造成し、その後カーポートや物置、通路を設置するなど自宅敷地と一体的に利用していたことから、今回、従前の違反転用状態に係る始末書提出のうえで追認許可を求めるものです。

申請番号 4 西山町北野、畑、507 ㎡。車庫及び農作業所。第 2 種でございます。

本件につきまして、申請者の親族が申請地において、昭和 29(1954)年頃に農作業所を建築し、その後にコンクリート舗装をして通路や車両の回転場等としても利用していることから、今回、従前の違反転用状態に係る始末書提出のうえで追認許可を求めるものです。申請者は今後、申請地において、新たに車庫を建築する予定となっています。

なお、審査結果につきましては、許可申請書類審査結果一覧表の 3 ページのとおり、特に問題となる案件はございませんでした。

以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

石塚議長

ただ今の事務局からの提案説明を踏まえて質疑に入ります。御意見・御質問はございませんか。

— 意見・質問なし —

石塚議長

なければ質疑を終了いたします。議第 2 号の申請案件を許可処分と決定することに御異議ございませんか。

石塚議長

議第 2 号の申請案件を許可処分と決定いたします。

石塚議長

続いて、「議第 3 号 農地法第 5 条許可申請について」、事務局の説明を求めます。

大橋係長

はい、事務局でございます。

それでは、議案書 4 ページを御覧ください。議第 3 号 農地法第 5 条許可申請について、御説明いたします。

土地の所在地、地目、面積、渡人、受人、申請事由及び農地区分の順に読み上げ、説明といたします。

申請番号 1 穂波町、田、216 ㎡。モデルハウス。第 3 種でございます。

本件につきまして、譲渡人が昭和 40(1965)年代に申請地を埋め立て、その後、砂利を敷いたことから、今回、従前の違反転用状態に係る始末書提出のうえで追認許可を求めるものです。

譲受人につきましては、住宅の建築業を営んでおり、申請地にモデルハウスを建築する計画となっています。

申請番号 2 高柳町岡田、田、495 ㎡。除雪機置場の拡張。第 3 種でございます。

本件につきまして、譲受人は建設業を営んでおり、国道 252 号線の除雪作業も行っております。譲受人は大型除雪機や重機を保有し、申請地に隣接する格納庫を除雪機置場として利用していますが、スペースが不足していることから、敷地を拡張して申請地を除雪機置場として利用することを計画しています。

申請番号 3 南条、外 5 筆、田、254 ㎡、畑、185 ㎡、合計 439 ㎡。資材置場。第 2 種でございます。

本件につきまして、譲渡人は申請地のうち 3 筆において、平成 7(1995)年に落雷を受けて焼失した小屋の廃材等を置いていることから、今回、従前の違反転用状態に係る始末書提出のうえで追認許可を求めるものです。

譲受人は土木工事の請負等を行っており、現在の資材置場が手狭なことから、申請地を利用する計画となっています。

なお、審査結果につきましては、許可申請書類審査結果一覧表の 4 ページのとおり、特に問題となる案件はございませんでした。

以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

石塚議長

ただ今の事務局からの提案説明を踏まえて質疑に入ります。御意見・御質問はございませんか。

－ 意見・質問なし －

石塚議長

なければ質疑を終了いたします。議第 3 号の申請案件を許可処分と決定することに御異議ございませんか。

－ 異議なしの声あり －

石塚議長

議第 3 号の申請案件を許可処分と決定いたします。

石塚議長

続いて、「議第 4 号 農用地利用集積等促進計画案（貸借）について」、事務局の説明を求めます。

和田主任

はい、事務局でございます。

それでは、議案書 5 ページから 7 ページを御覧ください。議第 4 号「農用地利用集積等促進計画案（貸借）について」、御説明申し上げます。

農地中間管理事業の推進に関する法律第 19 条第 3 項の規定に基づき、農用地利用集積等促進計画案について、市の農林水産課から農業委員会の意見を求められております。農地中間管理機構である新潟県農林公社を転貸した賃貸借権の設定となります。

設定期間 10 年の計画については、地目 田 14 筆、面積 16,730 m²、設定期間 30 年の計画については、地目 田 5 筆、面積 4,468 m²です。

この農用地利用集積等促進計画案を農地中間管理機構である新潟県農林公社に提出すると、機構はそれを基に農用地利用集積等促進計画を定め、県に提出、県が許可、公告といった手順を経て、利用権開始の運びとなります。

県の公告予定日は、令和 7（2025）年 12 月 26 日です。

本件につきましては、本総会の承認をもって、市へこの計画は適当であることを回答いたします。

以上、御審議のほどよろしくお願いいたします。

石塚議長

ただ今の事務局からの提案説明を踏まえて質疑に入ります。御意見・御質問はございませんか。

－ 意見・質問なし －

石塚議長

なければ質疑を終了いたします。議第４号について事務局の提案のとおり決定することに御異議ありませんか。

－ 異議なしの声あり －

石塚議長

議第４号について事務局の提案のとおり決定いたします。

石塚議長

続いて、「議第５号 令和７（２０２５）年度農業者年金加入推進活動について」、事務局の説明を求めます。

和田主任

はい。事務局でございます。

議案書８ページを御覧ください。議第５号 令和７（２０２５）年度農業者年金加入促進活動について御説明いたします。

続いて、議案書９ページを御覧ください。「令和７（２０２５）年度 柏崎市農業者年金加入推進活動計画について」を御覧ください。番号に沿って、説明します。

１ 加入目標数１名、令和７（２０２５）年度新潟県農業者年金加入推進活動基本方針の当市の新規加入目標は、１名です。全体で１名、内訳として若い農業者１名、女性農業者１名となっております。今年度の加入状況は、農地利用最適化推進委員の２名の方に参加していただいております。

２ 加入推進対象者３３名、「加入推進対象者名簿」については、別途に配付しています。

これは、委員の皆さまから候補者として推薦いただいた方や、昨年度からの候補者を引き続き掲載しています。昨年の活動などを勘案して運営会議、事務局で選定しました。

３ 加入推進活動強化月間、令和７（２０２５）年１１月から令和８（２０２６）年２月までとします。これは、県下統一の加入推進月間と同じです。

４ 推進活動班の編成、加入推進対象者の住所や耕作地をもとに、農業委員及び農地利用最適化推進委員の班を編成しました。名簿の裏面に載っております。

５ 推進活動の方法、戸別訪問によるチラシの配布、農業者年金加入推進対象候補者名簿を御覧ください。地域に該当者が少ない場合があるかと思いますが、個別訪問の対象者が少ない地域は、名簿の対象になっていない方へも制度の周知のため、チラシの配付をお願いしております。

チラシは、昨年度配付した「農業者年金加入推進セット」に入れてありますので、引き続き、お使いください。まずは制度を知っていただくために、加入できるかどうかは考えず

にチラシを配付していただければと思います。

6 加入推進対象者への配布資料、チラシ 3 種類、昨年お配りしたセットの中に(1)が入っています。(2)及び(3)は今回配付させていただきました。どの組合せで配布していただいても結構です。今年度購入した(3)「国が支える、大きな安心！農業者年金」は、カラーで見やすいため、是非御活用ください。特に、最後のページの 10 ページ、11 ページには、加入による税制上の優遇措置の内容が載っております。

近年米価が高い水準にあることから、所得上昇に伴う節税対策には大きな効果があります。このような情報をみなさんから発信していただければと思います。

また、普及資材であるティッシュも皆様にお配りいたします。必要な方はお声掛けください。

7 加入推進活動後の報告、推進活動を行った委員は、「農業者年金推進記録簿」に記載し、農業委員会事務局へ提出してください。用紙はセットに入っています。用紙が足りない方は受付に置いてありますので、お帰りの際にお持ち帰りください。

活動報告の提出は、総会の時で結構です。この活動は委託料に反映され、チラシ等の購入等に充当しております。

8 その他、(1)加入推進対象者名簿等には個人情報が入っていますので、取扱いには十分に御留意ください。(2)加入推進対象者以外の方にも、機会をとらえて配布してください。

また、チラシが不足の場合は事務局にお声掛けください。

最近、委員の皆様の推進活動のおかげで、最近農業者年金の問合せが多くきています。農業者年金は、厚生年金に加入できない農業者を対象に、国民年金の上乗せとして支給される政策年金です。

年々加入数は減少しているものの、加入額は上昇傾向にあるようです。その要因として、先ほどもお伝えしましたが税制上の優遇措置が影響していると思われます。節税対策に加入のお勧めをお願いいたします。

以上、御審議のほどよろしく願いいたします。

石塚議長

ただ今の事務局からの提案説明を踏まえて質疑に入ります。御意見・御質問はございませんか。

－ 意見・質問なし －

石塚議長

なければ質疑を終了いたします。議第 5 号について提案のとおり決定することに御異議ありませんか。

－ 異議なしの声あり －

石塚議長

議第 5 号について事務局の提案のとおり決定いたします。

石塚議長

本日の議案については以上となります。

続きまして、事務局より事務連絡をお願いします。

伊比事務局長、和田主任

(その他連絡事項)

石塚議長

以上で、本日の日程は終了しました。

閉会 午前 10 時 46 分

柏崎市農業委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により議長及び署名委員は、署名する。

柏崎市農業委員会

議 長 石塚 道宏

署名委員 春日 知代

署名委員 笹川 宏

出席状況（総会議席表）

（令和7年10月31日現在）

農 業 委 員					
議 席	氏 名	出 欠	議 席	氏 名	出 欠
1	春 日 知 代	出	11	月 橋 明日香	出
2	小 柳 直 樹	出	12	前 澤 敏 彦	出
3	安 野 検 一	出	13	水 野 美 保	出
4	関 矢 光 孝	出	14	金 子 武 彦	出
5	佐 藤 敏	出	15	阿 部 淳 一	出
6	内 山 正 和	出	16	灰 野 善 栄	出
7	石 塚 道 宏	出	17	巻 口 夏 美	欠
8	高 橋 啓 子	出	18	笹 川 宏	出
9	山 波 剛	出	19	平 野 松 夫	出
10	駒 野 博 実	出			
出席委員 18 人 欠席委員 1 人 計 19 人					

農 地 利 用 最 適 化 推 進 委 員					
議 席	氏 名	出 欠	議 席	氏 名	出 欠
1	竹 内 美 博	出	15	上 杉 英 之	出
2	田 中 正 和	欠	16	望 月 鉄 心	出
3	中 澤 直 寛	出	17	武 井 義 明	出
4	中 村 耕一郎	欠	18	飯 塚 透	出
5	小 林 勇	出	19	高 橋 公 人	出
6	濁 川 武 良	出	20	星 野 邦 夫	欠
7	渡 辺 秀 和	出	21	長 井 昭	出
8	池 田 直 友	出	22	山 田 信 雄	出
9	堀 正 則	出	23	澁 江 嘉 輝	欠
10	末 崎 正 男	出	24	大 橋 昭 作	出
11	阿 部 茂 晴	出	25	中 村 茂 幸	出
12	萩 野 勝 茂	出	26	月 岡 学	欠
13	石 黒 芳 和	出	27	徳 永 逸 雄	出
14	長谷川 久 雄	出			
出席委員 22 人 欠席委員 5 人 計 27 人					

農業委員会事務局職員

事務局長 伊比 孝、係長 大橋 大、主任 和田 一美、主事 吉田 文香